平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場会社名　株式会社 極楽湯　　上場取引所　大
コード番号　2340　URL　http://www.gokurakuyu.ne.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 新川 隆丈
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部長　(氏名) 松本 俊二　TEL 03-5275-0580

四半期報告書提出予定日　平成24年2月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	7,234	1.2	171	―	165	―	40	―
23年3月期第3四半期	7,147	3.8	△32	―	△78	―	△142	―

(注) 包括利益　24年3月期第3四半期　48百万円　(―%)　23年3月期第3四半期　△141百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	3.79	―
23年3月期第3四半期	△13.45	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,436	4,218	35.1
23年3月期	12,437	4,217	32.4

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　4,013百万円　23年3月期　4,028百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	6.00	6.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	0.1	180	18.9	150	102.6	50	―	4.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 有
新規 1社 （社名） (極楽湯(上海)沐浴有限公司) 、 除外 ―社 （社名）
(注) 詳細は、添付資料P3「当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 有
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無
(注) 詳細は、添付資料P3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	11,529,000 株	23年3月期	11,529,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	937,675 株	23年3月期	937,675 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	10,591,325 株	23年3月期3Q	10,591,412 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(その他)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から徐々に立ち直りつつあるものの、欧州諸国の財政問題や、それに伴う急激な円高の進行等により、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

また、当社を取り巻く環境におきましても、デフレの影響や、雇用情勢の悪化懸念が依然として残っていることから、消費マインドは盛り上がりに欠ける状況が続く一方で、心と体の「癒し」への欲求や「安・近・短」の身近なレジャーへのニーズの高まりが見られました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、厳しい経営環境に対する危機感をより一層強め、安心・安全はもとよりお客様のニーズに合った多彩な企画の実施や質の高いサービスの提供に加え、広告宣伝の多様化など様々な分野でのコストコントロールにも積極的に取り組んでまいりました。

また、海外展開につきましては、中国上海市への出店に向けた準備を着実に進めております。

以上の結果、当第３四半期連結累計期間の連結業績は、売上高7,234百万円（前年同期比1.2%増）となりました。損益面につきましては、営業利益171百万円（前年同期営業損失32百万円）、経常利益165百万円（前年同期経常損失78百万円）、四半期純利益40百万円（前年同期四半期純損失142百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における総資産は11,436百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,001百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の増加818百万円、建物及び構築物（純額）の増加634百万円、１年内回収予定の差入保証の減少1,055百万円、リース資産（純額）の減少1,102百万円、土地の減少244百万円、建設仮勘定の減少80百万円によるものであります。

負債合計は7,217百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,002百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金の増加174百万円、リース債務の減少1,164百万円によるものであります。

純資産合計は4,218百万円となり、前連結会計年度末と比べ横ばいになりました。これは主に、四半期純利益40百万円、剰余金の配当63百万円、新株予約権の増加16百万円によるものであります。また、自己資本比率につきましては、35.1%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の業績予想につきましては、平成23年５月13日の決算短信で発表しました業績予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

中国市場にて温浴事業の店舗展開を図ることを目的として、平成23年４月22日に当社の100%連結子会社（特定子会社）となる「極楽湯（上海）沐浴有限公司」を設立いたしました。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法の変更）

従来、当社及び一部の連結子会社は、建物を除く有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法について、定率法を採用しておりましたが、当第１四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。この変更は、有形固定資産の稼動状況の実態を反映して期間損益計算をより適正に行うためであります。

これにより、従来の方法によった場合と比較して、当第３四半期連結累計期間の減価償却費は149百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ149百万円増加しております。

（４）追加情報

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興の為の施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日公布され、平成24年４月1日以降に開始する連結会計年度から法人税率が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は従来の40.7%から、平成26年3月期から平成28年３月期までに解消が見込まれる一時差異については38.0%、平成29年3月期以降に解消が見込まれる一時差異については35.6%にそれぞれ変更されます。

この結果、繰延税金資産が56百万円減少し、当連結会計年度に費用計上された法人税等調整額（借方）が56百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,719,075	2,537,854
売掛金	67,742	66,955
たな卸資産	32,340	43,982
1年内回収予定の差入保証金	1,835,778	780,695
繰延税金資産	25,214	17,214
その他	203,984	245,086
流動資産合計	3,884,135	3,691,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,238,042	4,872,741
工具、器具及び備品（純額）	113,253	123,312
リース資産（純額）	1,804,802	702,174
土地	244,250	－
建設仮勘定	80,854	－
有形固定資産合計	6,481,203	5,698,228
無形固定資産		
リース資産	18,690	9,363
その他	70,325	77,485
無形固定資産合計	89,015	86,848
投資その他の資産		
投資有価証券	55,350	47,057
長期貸付金	140,394	129,433
繰延税金資産	417,210	421,434
敷金及び保証金	750,663	780,477
破産更生債権等	87,544	87,544
その他	619,275	585,799
貸倒引当金	△87,544	△92,544
投資その他の資産合計	1,982,893	1,959,202
固定資産合計	8,553,112	7,744,280
資産合計	12,437,248	11,436,069

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	248,845	293,236
短期借入金	325,100	500,000
1年内償還予定の社債	152,000	164,000
1年内返済予定の長期借入金	1,319,120	1,529,520
未払金	238,456	267,597
未払法人税等	37,905	102,183
リース債務	1,917,265	771,397
賞与引当金	47,978	23,798
その他	634,866	646,051
流動負債合計	4,921,538	4,297,784
固定負債		
社債	186,000	98,000
長期借入金	2,437,340	2,175,100
リース債務	30,694	12,227
退職給付引当金	56,422	62,813
資産除去債務	362,321	366,416
その他	224,961	204,831
固定負債合計	3,297,740	2,919,389
負債合計	8,219,278	7,217,173
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,032,626	2,032,626
資本剰余金	2,179,226	2,179,226
利益剰余金	299,484	276,053
自己株式	△466,918	△466,918
株主資本合計	4,044,417	4,020,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△15,172	△1,835
為替換算調整勘定	△623	△5,906
その他の包括利益累計額合計	△15,796	△7,742
新株予約権	189,348	205,649
純資産合計	4,217,969	4,218,895
負債純資産合計	12,437,248	11,436,069

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第３四半期連結累計期間 (自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日)	当第３四半期連結累計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日)
売上高	7,147,081	7,234,357
売上原価	6,679,537	6,552,025
売上総利益	467,543	682,332
販売費及び一般管理費	500,211	510,432
営業利益又は営業損失（△）	△32,667	171,899
営業外収益		
受取利息	8,270	8,397
受取家賃	12,233	12,514
協賛金収入	22,190	38,358
その他	21,030	21,731
営業外収益合計	63,724	81,001
営業外費用		
支払利息	101,126	76,402
その他	8,154	10,785
営業外費用合計	109,281	87,188
経常利益又は経常損失（△）	△78,223	165,712
特別利益		
新株予約権戻入益	423	1,481
投資有価証券売却益	19,335	－
固定資産売却益	－	41,499
賞与引当金戻入額	3,127	－
特別利益合計	22,887	42,980
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	106,264	－
投資有価証券評価損	3,205	30,780
固定資産除却損	2,708	－
貸倒引当金繰入額	38,400	－
リース解約損	18,738	－
特別損失合計	169,317	30,780
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△224,654	177,912
法人税、住民税及び事業税	17,171	143,168
法人税等調整額	△99,322	△5,375
法人税等合計	△82,150	137,793
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△142,503	40,118
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△142,503	40,118

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△142,503	40,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,643	13,337
為替換算調整勘定	△529	△5,283
その他の包括利益合計	1,113	8,053
四半期包括利益	△141,389	48,172
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△141,389	48,172
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成23年６月29日開催の当社第32期定時株主総会において、資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件が決議され、資本準備金2,179,226,250円のうち、500,000,000円を減少させ、その同額をその他資本剰余金に振り替えております。なお、資本剰余金の金額には、変動はありません。

また、株主資本合計金額には、著しい変動はありません。